

18番 原田 靖 議員

1 まちづくりについて

- (1) 中心市街地においては、空き家や空き地が相当程度の分量で進むスポンジ化が進んでいる。
- ① 鹿屋市コンパクトシティ推進住宅取得支援事業の交付状況（地区別）と中心市街地への成果を示されたい。
  - ② 中心市街地における「低未利用地の利活用検討業務」の結果を踏まえ、どのように推進していくか。
  - ③ マックスバリュの閉店から久しい。現状と今後の利活用方策を示されたい。
  - ④ 「リナシティかのや」も空き店舗が増えている。今後どのように利活用を図るか。
  - ⑤ 街を運営するという視点（TMO）から、まちづくり鹿屋と連携して「まちづくりコーディネーター（仮称）」など人的強化を図る考えはないか。
- (2) 遊休不動産（空き家・空き地）が増加している「地域生活拠点維持区域」や人口減少が進む「農村集落」において、開発に伴う水道、排水、道路など社会基盤整備への支援、また空き家の解体支援などを行い、人口の誘導を図る考えはないか。

## 2 観光行政について

### (1) 「かのやばら園」を拠点とした観光振興について

- ① グランドオープンから20年が経過した。観光資源として「ばらのまちかのや」をどのように推進していくか。
- ② 「日本一誇れるかのやばら園」として、市民が真に誇れる「ばらのまちかのや」をどのように推進していくか。
- ③ 「霧島ヶ丘公園」及び「かのやばら園」の指定管理者制度の導入は考えられないか。
- ④ 観光客を呼び込み、一人一人の消費を拡大させ、地域全体に循環させる仕組みを構築することで、地域経済の活性化に結びつける「稼ぐ観光」を構築していくことが重要と考えるが、どのように取組を進めていくか。
- ⑤ 誘客促進を専門とする「観光地域プロデューサー」を継続的に導入する考えはないか。